

第5回運営委員会議事録

【日時】 令和6年(2024年)9月21日 9時30分より

【場所】 多目的室

【司会】 女副会長

	出席者(敬称略)
	田中校長先生、高橋教頭先生、小貫先生
執行	5名
学級	2名
文健広報	2名
ふれあい	3名
生活指導	2名
総務	2名

1. 会長挨拶

本日は市役所より学校施設課の方に来ていただいた。冒頭の議題とする。

2. 校長先生挨拶

- 9月はほぼ毎日暑さ指数 31 を超え、満足に体育や外遊びができていない。来週から本格的に運動会が始まるので気温が落ち着くことを願う。
- 運動会は豊友会からお手伝いいただいた方には、来賓席横のテントに優先的に見ていただける場所を確保する。
- 低学年の石投げによるトラブルが続いている。(阪急バスや一般車への投石)
- 豊友会からの運動会寄贈品のワンタッチテントについて
先日の短時間の豪雨で倒壊した。壊れた部品などを組み換え、現在は一台分として使用している。以後は注意して使用する。

3. 議題

①トイレ工事の進捗について

(教育委員会学校施設管理課による説明)

- 会長や地域団体からの陳情をうけ、男子用小便器の臭気対策を二点実施。
 1. 水を流す回数を増やす。
 2. 床の排水用の穴の椀という部分がないところが多かったため椀を補充。今後も経過をみていく。

●トイレ洋式化について

建替え工事と併せ本館 10 ヶ所改修を当初予定(単体工事費換算約 1500 万)

→事業者の応募がなかったため、予定を変更。

★新改修案

本館 10 ヶ所に加え、東館 10 ヶ所(男子3ヶ所・女子7ヶ所)、
新館4ヶ所(男子1ヶ所・女子3ヶ所)。

12 月中頃に議会で追加予算の承認を取れ次第速やかに入札にかかるが
工事は R7年度となる見込み。(施工業者が決まらなければ工期はずれる)

※校舎の建替えは、(R10 年2月～R15 年 3 月予定)

工事業者の再公募は設計と施工を分けて行う。

●体育館へのエアコン設置について

当初は予定になかったが、建替え工期がずれたため、上野小でも設置するよう
計画変更。12 月議会で予算追加案を提出する。

- 学校の授業で制約がかかる特殊性から、工事業者が応募しにくいと推測する。
円滑に工事をすすめていくため、工事期間中の不便については、ご理解ご協力を
お願いしたい。

②人権教育推進委員について(会長)

- R7年 3 月まで任期の欠員については、豊友会以外の方をお願いした。
(4月からは常任委員を2年任期で務められる予定)
- R8年 3 月まで任期の欠員については、コドモンで募集する。

③予算関連について(会計)

- 運動会寄贈品は、学校と相談のうえワンタッチテント3m×3mを2台購入
したが、児童数も多いことから3m×6mを追加購入。(予備費より寄贈)
- 10/20 中間監査(9 月末中間決算分)について
各委員会会計および学校の会計の先生をお願いする事前作業については、
追って連絡させていただく。

④指名委員会について(女副会長)

- 学年代表の立候補はいなかったため、くじを行う。
- 運営委員会からくじにて2名選出
- 学校からは、校長と教頭の2名

⑤各委員会からの連絡事項

生活指導委員会

- 生活指導独自でマイレージプログラムの運用を行う。
旗振りに参加でマイルをため、10回で委員経験・有効期間は1年。
兄弟姉妹は考慮しない。既存の旗振りボランティア用の公式 LINE などを用いて管理していく。
 - ➡会則変更など必要な手順については迅速にすすめたい(女副会長)
- 地区割の変更を検討←運用の現状と合っていない
運営委員の皆さんの住む地区についての情報をいただけるとありがたい。
 - ➡これまでも見直しの案はあったが、子供会などの活動との絡みがあり、変更できなかった。本年度活動がなくなったことを確認できたため、変更可能。(校長先生)

ふれあい委員会

- ふれあい広場当日、某幼稚園の運動会と日程が重なってしまった。
参加できない委員が複数いるため、10月運営委員会にて協力を募りたい。
- コロナで中止していた景品用の不用品回収を再開する。
10/5の9:30~12:00を予定。場所は学校と要相談。
- クラス委員辞退者への対応について、辞退理由の追求はどこまで必要か？
保護者同士とのトラブルは、正副が責められてしまい心的に負担を感じる。
 - ➡豊友会の委員活動に抵抗を感じている方が多いのは事実。
多すぎる業務量や必要人数などを精査し、まずは多くの人ができると思える業務量にしていくことも必要ではないか。
近々に取りまとめ、来年度への道筋をつけたい(女副会長)
 - ➡過密すぎるイベントに限界を感じざるをえないのが現実。検討は必須。
子供たちの安全に係る活動と、イベントなど必要・不要の意見の分かれるものは、色分けして考える必要があるのではないか。(会長)

文健広報委員会

- 豊友の発行について第一号の先生紹介は必要という意見が多数
 - ★紙ベースが見やすいのでこのままが良い(総務)
 - ★経費削減という側面からはコドモン配信があるが、こども向けに配布されているタブレットなどへの配信も検討できないか(学級)
 - ★紙の懸念事項は廃棄する際の先生の個人情報(ふれあい)
 - ★データ配信は、先生の個人情報流出の懸念がある(生活指導)

●豊友第二号について

主に卒業生に向けた内容。写真などは学校からもらうものが大半。
すでにアルバムやメッセージカードもあり発行意義が不明瞭。
クラス委員の活動もほとんどなく検討の余地あり。

●地域へむけた広報について

保護者向けの広報誌であるため、地域配布は考慮しなくてよい(校長先生)
→以上各委員の意見をふまえ検討し、次回運営委員会にて提案。
(来年度への道筋や発行を年一回にするなど)

●文化講座について(11/16)

健康管理のチェックについて、他委員会のイベントではどうしているのか。
→事前申し込み制にして、当日受付はなしでもいいのでは

⑥学校および執行からの連絡事項

●運動会ボランティアについて(男副会長)

受付などボランティアは優先席を使えるようにする。(豊友会の腕章着用)
ボランティアは保護者から募り、運営委員への業務は予定していない。

●市民体育祭について(男副会長)

4時間で4カ所4名のボランティアを要請があるが、一時間ごとにして
16名募集を行う(サポートポイント)。集まらない場合は外注(警備費より)。
警備員の人選について不安があるため、警備会社にしっかり要請する。

●上野フェスタ(男副会長)

今年度の出し物について、やるのであれば主体的に協力してほしい。
会計上、豊友会の予算はたてていない(総務は予算をとっている)
次回運営委員会にて、豊友会として出し物をするかの多数決を取りたい。

●騒音や無謀運転について(会長)

豊中警察へ苦情と対策の申し入れを、地域連絡会の防犯部会から他団体と
連名で行う。

●11/17 防災講習会の連絡(田中校長先生)

上野地域連絡会の防災部会で、東日本大震災で実際に避難所を開設した方
をお呼びし、講習を予定。案内は後日。ぜひ参加してみてください。

- 子守連主催の標語コンテストのテーマについて(高橋教頭先生)
 - ➡豊友会から提案するテーマは多数決で「チャレンジ」に決定

- 各委員会の次期正副の選出について
 - 余裕をもって10月定例会後、次年度の正副選出を始めたい(学級)
 - ➡昨年度、委員の正副が先行し、人選に苦戦した経緯がある。(執行)
 - ★委員によって選出開始時期異なるためヒアリング
 - (学級委員)例年は12月に振り返りとあわせて意思確認アンケート
 - (総務)9月のイベント頃から声をかけはじめ12月の定例会で打診
 - (ふれあい)11月ふれあいの最後の定例会でアンケート
 - (文健)11月の定例会で声掛けとアンケート
 - (生活指導)他の委員と選出プロセスが異なり、年明けには地区委員が決定。
そのため先行して年内に現委員の中から正副の選出が必要。
地区委員の決定時期は変更を検討してもよいかもしれない。

- ➡各委員からのヒアリングをふまえ、次の運営委員会までに執行で擦り合わせを行う。選出はそれ以降でお願いしたい。

次回(第6回)運営委員会 10月5日(土)9時30分より
多目的室/googlemeets